

# QGIS の使い方

右のような表のデータを地図上にプロットしたい。

ある生物の緯度経度情報をエクセルのcsv (カンマ区切り)形式で作成する。何種かいるときは、speciesの欄に入れる(例では2種のみ)。

QGISをダウンロードする。

<http://www2.qgis.org/ja/site/forusers/download.html>

白地図をダウンロードする。QGISで使えるのはシェイプファイル(.shp)のみ。

日本地図のシェイプファイルは、DIVA-GIS からダウンロードできる。 <http://www.diva-gis.org>

longitude	latitude	species
141.043316	41.47508892	S. maritima
141.469069	41.41949178	S. maritima
141.425112	41.25243774	S. maritima
141.252055	41.06632202	S. maritima
141.073505	40.90874677	S. maritima
141.046031	40.77575772	S. intermedia
140.853762	40.94403109	S. maritima
140.914172	40.50898088	S. intermedia
140.69443	40.58829605	S. intermedia
140.705423	40.70916885	S. intermedia
140.570838	40.90252763	S. intermedia
140.603811	41.14911803	S. intermedia
140.428013	41.09946281	S. intermedia
140.568106	41.21733743	S. maritima
140.414275	41.01661574	S. intermedia
140.326361	40.65085033	S. intermedia

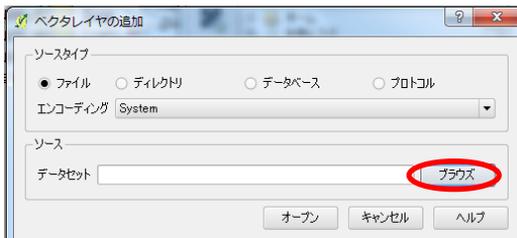


プルダウンメニューで Japan を選ぶ  
→ shpファイルを含む複数ファイルがダウンロードされる。

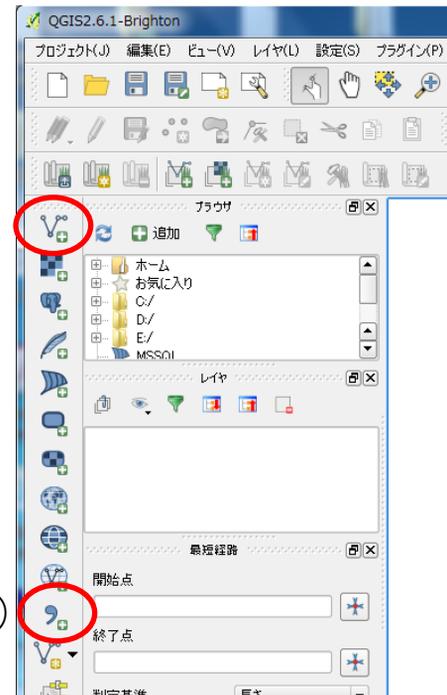
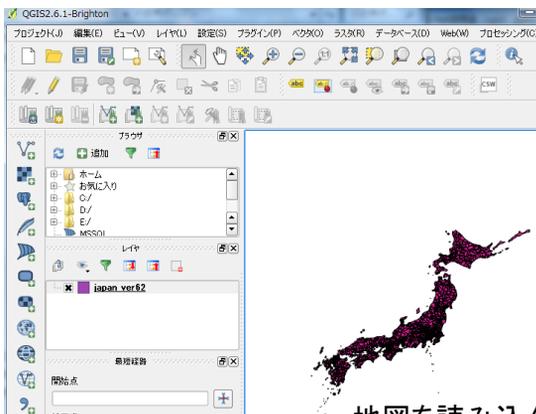
Free Spatial Dataのタブを開き開いた所で country level data をクリック

QGISを開いた画面。①から地図を、②から上の表(カンマの絵=カンマ区切り形式の意味)を読み込む。

①をクリックしてDIVA-GISからダウンロードしたファイルのうち .shp 形式のものを読み込む。



ブラウズを押して読み込む

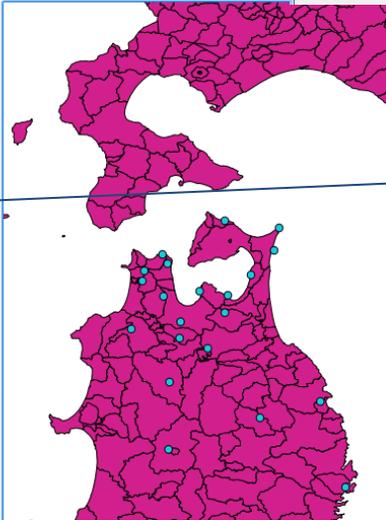
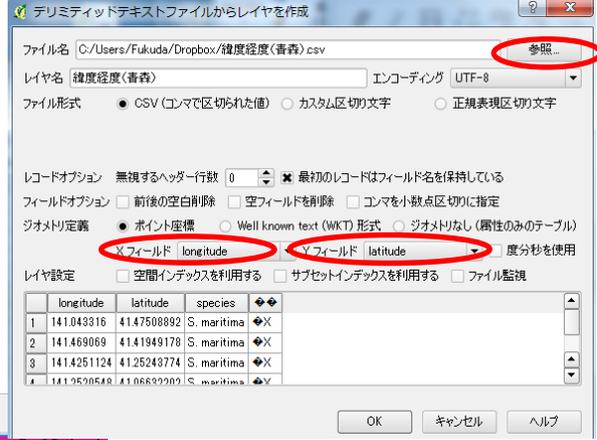


地図を読み込んだところ(色がついていることが多い。後で消せる)。

②から、表を読み込む

参照ボタンで読み込んで、

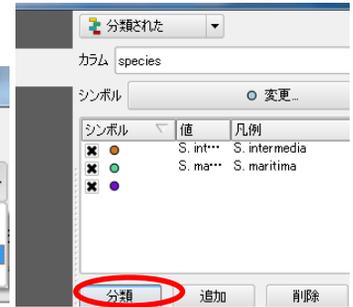
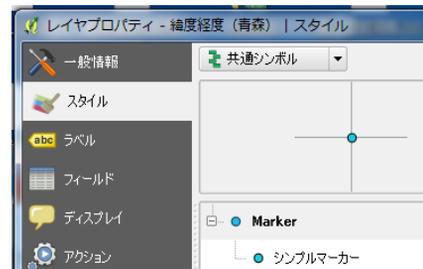
Xフィールド、Yフィールドにそれぞれ表のlongitude (経度), latitude (緯度)を選んでOKをクリック。



両方読み込んで拡大したところ

この後、プロットの印を生物群ごとに変わる。

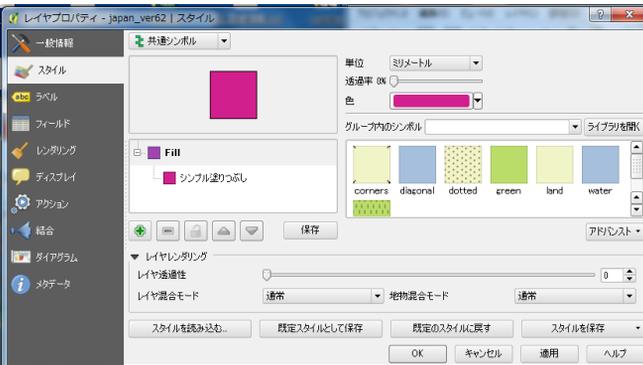
印をダブルクリック



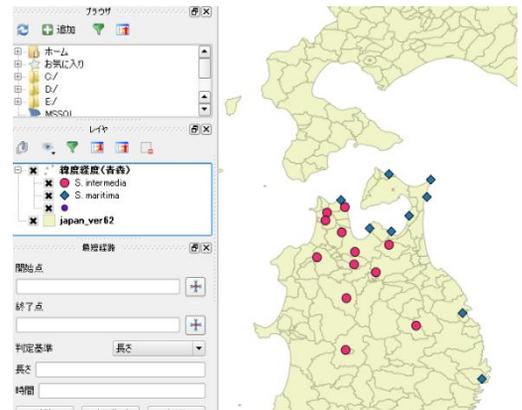
共通シンボル→分類された、にする。

カラム欄でspeciesを選ぶ。

分類を押すと、species列の種ごとに印が分かれる。



色はそれぞれの印をダブルクリックして、スタイルの画面で変えられる。



地図の色や印の色・形を変更した後。

PS. シェイプ形式の地図は国土数値情報 [http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/jpgis/jpgis\\_datalist.html](http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/jpgis/jpgis_datalist.html) から入手できる。一部JPGIS形式ファイルであるが、それをシェイプファイルにするソフトも同機関から提供されている。